

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j40213	身体表現指導法	直井 玲子	2年次・後期	演習・1単位	幼免・保育士必修

授業の概要 / Course Outline
<p>保育における「表現」領域で大切なことは、保育者が子ども一人ひとりの素朴な表現を受け止め、その思いや発想に共感し、表現する意欲を大切に、表現する楽しさを共有することである。この授業では、まず学生自身が身体表現を理論的に学び、実践して理解していく。次に乳幼児の身体表現について保育現場の実践事例からも学んでいく。美術・音楽・言葉と身体表現の関係についても学び、グループワークで様々な表現活動を実践的に学んでいく。</p>

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
自らの身体について興味関心を持ち、身体表現の実際を理解していく	C-① A-②
保育者として自ら表現することを楽しみ、表現力を広げていく	A-① C-①
乳幼児の身体表現について理解し、指導案を作成して模擬保育を行う	A-② B-②
身体を通じたコミュニケーションについて理解し、協同で実践することを楽しむ	B-① C-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)		
レポート試験 Report Examination	50%	授業の理解度と、課題への取り組み
実技試験 Practical skill test		
平常点評価 Continuous Assessment	50%	毎回の授業のコメントシート提出。課題への取り組み

教科書 / Textbooks
特になし

参考書 / Reference Books
特になし

予習・復習 / Preparation・Review
日頃から自分自身の身体や、好きな芸術文化、ものづくりなど、創造的な活動への意識を高めておくこと。興味のある表現活動について調べたり、鑑賞に行くことで、興味と知識を深めること。(予習復習の時間は90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
授業の冒頭で、前回のコメントシートやレポート試験の結果を全体に向けてフィードバックを行う。

特記事項 / Special Note
動きやすい服と靴で授業に来てください。頑張すぎる必要はありませんが、積極的な参加を希望します。 【実務家教員】保育士としての経験を生かして、保育所現場における身体表現の子どもたちへの指導等について具体的事例を交えながら指導する。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	授業ガイダンス
	授業内容について解説する
02	幼稚園教育要領と保育所保育指針等における身体表現
	幼稚園教育要領と保育所保育指針の内容を再確認する
03	幼児の身体表現能力について
	身体発達の観点から身体表現能力を考える
04	身体表現の活動内容について①
	五感や想像力を使って遊ぶ
05	身体表現の活動内容について②
	仲間と一緒に自分たちの身体を使って遊ぶ
06	身体表現の活動内容について③
	音楽と身体表現
07	身体表現の活動内容について④
	美術と身体表現
08	身体表現の活動内容について⑤
	言葉と身体表現
09	キース・ジョンストンのインプロ(即興演劇)①
	Be Average(がんばらない)
10	キース・ジョンストンのインプロ(即興演劇)②
	Give your partner a good time(相手にいい時間を与える)
11	ヴァイオラ・スポーリンのシアターゲーム
	空間や五感、身体感覚を大切に表現活動を楽しんでいく
12	アウグスト・ポアールのフォーラムシアター
	実際にあった話を短い演劇にして発表し、皆で問題解決をしていく
13	模擬保育①
	2人1組で身体表現の指導案をつくり、模擬保育を行う(前半)
14	模擬保育②
	2人1組で身体表現の指導案をつくり、模擬保育を行う(後半)
15	講評とまとめ
	この授業の全ての回を振り返り、講評とまとめをおこなう